

ファイル操作ユーティリティ

---

# CFD-Explorer

---

User's Manual

1 版

**ALPHA PROJECT co.,LTD**

<http://www.apnet.co.jp>

## 目 次

<b>1. ファイル操作ユーティリティ</b>	<b>1</b>
1. 1 CFD-Explorer の概要	1
1. 2 CFD-Explorer の使い方	1

■製品サポートのご案内

■エンジニアリングサービスのご案内

## 1. ファイル操作ユーティリティ

### 1. 1 CFD-Explorer の概要

CFD-Explorer は、Windows XP/2000/Vista で動作するファイル操作ユーティリティです。

CFD-Explorer を利用すれば、パソコンと CFD-30S 間でのファイル転送や、ファイルリストの表示、ファイル削除などをグラフィカル環境で操作することができます。

通信内容の記録、表示機能により CFD-30S の動作確認及び CFD-30S との通信アプリケーションの開発に役立てることが可能です。

### 1. 2 CFD-Explorer の使い方

#### 1. 2. 1 CFD-Explorer のインストール

CFD-Explorer は、付属CDの CFD\_Explorer フォルダ内にある setup.exe を実行してください。

#### 1. 2. 2 CFD-Explorer の操作画面

CFD-Explorer の操作中画面は次のようになります。

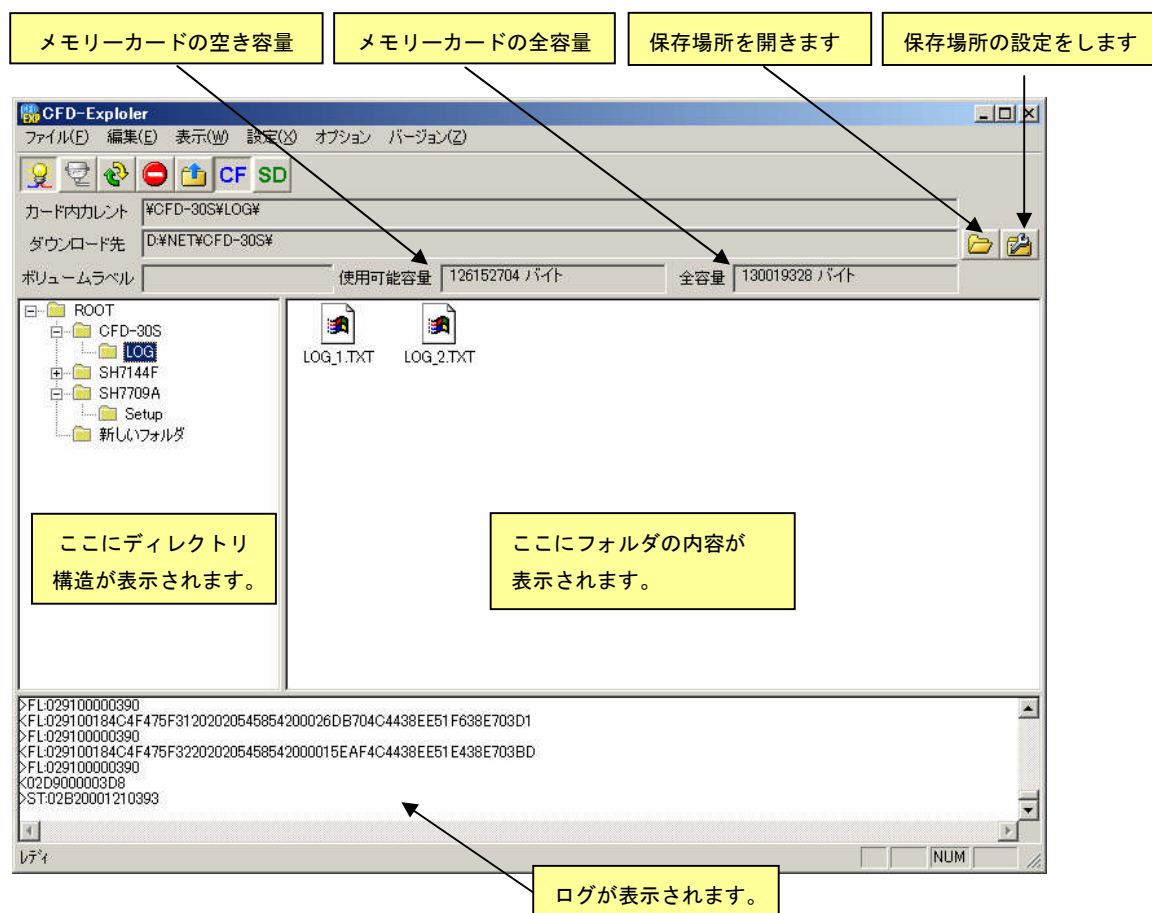


Fig 1.2.1 CFD-Explorer の操作画面

### 1. 2. 3 CFD-Explorer のメニューとボタン

CFD-Explorer のメニューとボタンの構成と機能は次のようになっています。

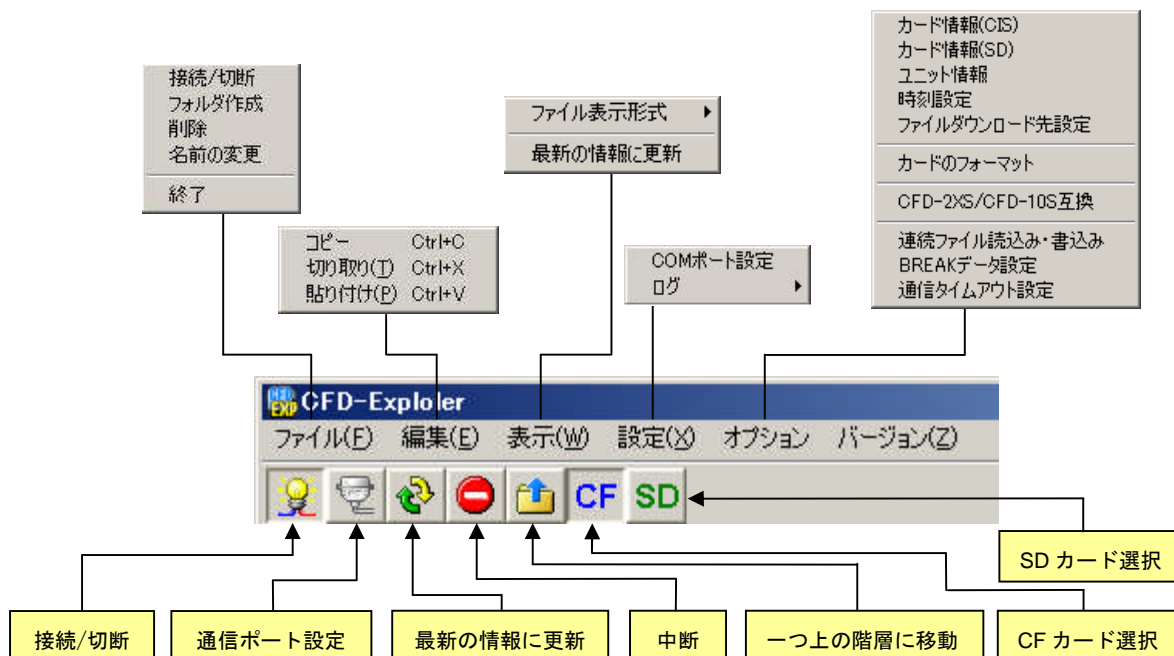


Fig 1.2.2 CFD-Explorer のメニューとボタン構成

#### <ボタン>

●接続/切断	CFD-30S と通信を接続/切断します。 CFD-30S を使用する場合には、必ず接続されている必要があります。
●通信ポート設定	CFD-Explorer の通信条件を設定します。 使用する COM ポートを選択し、CFD-30S の通信速度と同じ通信速度を設定します。(Fig 1.2.3 参照)
●最新の情報に更新	表示されているファイル情報を最新の情報を表示します。
●中断	現在実行している処理を中断します。
●一つ上の階層に移動	現在表示中の一つ上の階層を表示します。
●CF カード選択	操作するカードを CF カードに切り替えます。
●SD カード選択	操作するカードを SD カードに切り替えます。



Fig 1.2.3 COMポート設定

## &lt;メニュー&gt;

●ファイル	接続	CFD-30S と通信を接続／切断します。	
	フォルダ作成	現在のフォルダ（ディレクトリ）の下に新規にフォルダを作成します。	
	削除	ファイルもしくはフォルダの削除を行います	
	名前の変更	フォルダもしくはファイル名の変更を行います。	
	終了	CFD-Explorer を終了します。	
●編集	コピー	ファイルをコピーします。	
	切り取り	ファイルを切り取ります。	
	貼り付け	コピー／切り取りされたファイルを複写します。	
●表示	ファイル表示形式	アイコン表示と詳細表示を切り替えます。	
	最新の情報に更新	最新の情報に更新します。	
●設定	COM ポート設定	CFD-Explorer の通信条件を設定します。 Fig 1. 2. 3 参照	
	ログ	通信記録（ログ）の設定を行います。	
		ログ表示	通信内容の表示を行います。
		ファイルに記録	通信内容をファイルに記録します ファイルは CFD-Explorer がインストールされているフォルダに "cfdexplorer.log" というファイル名で記録されます。
		ログ表示クリア	表示されている通信内容をクリアします。
		ファイルクリア	"cfdexplorer.log" の内容をクリアします。
●オプション	カード情報（CIS）	挿入されている CF カードの情報を表示します。	
	カード情報（SD）	挿入されている SD カードの情報を表示します。	
	ユニット情報	CFD-30S のバージョン情報等を表示します。	
	時刻設定	CFD-30S の内部時計の時刻の取得及び設定を行ないます。	
	ファイルダウンロード先設定	パソコンへのファイルの転送先を指定します。	
	カードのフォーマット	メモリーカードをフォーマットします。	
	CFD-2XS/CF-10S 互換	CFD-2XS/CF-10S 互換のコマンドを使用します。	
	連続ファイル読み込み・書き込み	通常の通信よりも一度に送受信するデータ量が多い転送モードです。通常の通信よりもアップロード／ダウンロードが高速化します。（CFD-Explorer では一度に送受信するデータ量の上限を 5120Byte に設定してあります）	
	BREAK データ設定	連続ファイル読み込み・書き込み時に使用する BREAK データです。16 進数で設定を行ってください。（動作確認用の項目ですので CFD-Explorer では設定を行わなくても動作します。）	
	通信タイムアウト設定	10～999 まで設定することが可能です。単位は秒です。コマンド送信後、この設定の時間内に CFD から応答が無ければタイムアウトエラーとなります。	

**注意** ログ表示を ON にした場合、動作が遅くなりますので必要がない限り表示しないことをお勧めします。

各項目の詳細については『CFD-30S ハードウェアマニュアル』を参照してください。

ディレクトリ表示部選択時またはファイル表示部選択時に右クリックすると次のようなサブメニューが表示されます。

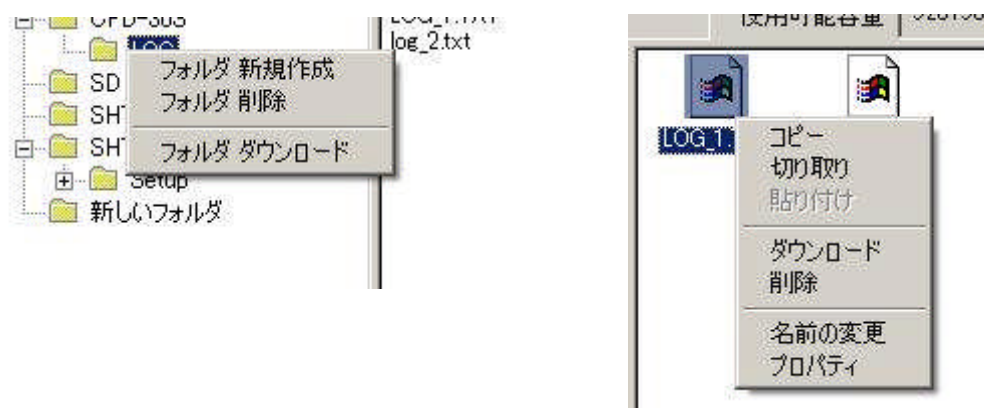


Fig 1.2.4 サブメニュー

メニュー項目	動作
フォルダの新規作成	現在のディレクトリ以下に新規にディレクトリを作成します。
ファイル削除／フォルダ削除	ファイルやフォルダを削除します。
ファイルダウンロード／フォルダダウンロード	選択されたファイルやフォルダをダウンロード先に転送します。
フォルダ以下全て削除	選択されたフォルダ以下を全て削除します。

## 1. 2. 4 CFD-Explorer の操作

### ■CFD-30S と接続する

CFD-30S と接続する手順を説明します。

CFD-30S は、一般的なパソコン周辺機器とは異なり専用のデバイスドライバを使用しません。

したがって、パソコンが起動中に取り外したり、電源を ON/OFF しても問題ありません。

#### <接続手順>

①CFD-30S の設定をバイナリモード、状態通知 ON、通常モードにします。

(SW1-4->ON, SW1-7->ON, SW1-8->ON)

パソコンと CFD-30S を付属の D-SUB ケーブルで接続し、電源を入れます。

②CFD-Explorer を起動します。

③CFD-Explorer を起動します。

メニューの「設定」→「COM ポート設定」にて使用する COM ポートと通信速度を設定します。

通信速度は CFD-30S の DIP-SW にて設定されたものと同じのものにしてください。

(CFD-30S の通信速度の設定は CFD-30S ハードウェアマニュアルを参照してください)

④立ち上げた時点では何も表示されませんので接続/切断ボタンをクリックして CFD-30S と接続します。



Fig 1.2.5 CFD-Explorer の接続/切断

⑤接続された後に、メモリーカードを挿入すると¥ROOT が表示されます。

ディレクトリ表示の **+** はそのフォルダの下に下層フォルダがあることを示します。

**+** をクリックすると下層フォルダが表示されます。

メモリーカードは抜き差しすると、自動的に検出し表示を更新します。

⑥CFD-30S と通信を切断する場合には接続/切断アイコンを再度クリックします。

## ■ パソコンからファイルをコピーする

パソコンからメモリーカードにファイルをコピーするには、コピーしたいファイルをファイル表示部にドラッグ & ドロップするだけです。フォルダ単位でも可能です。

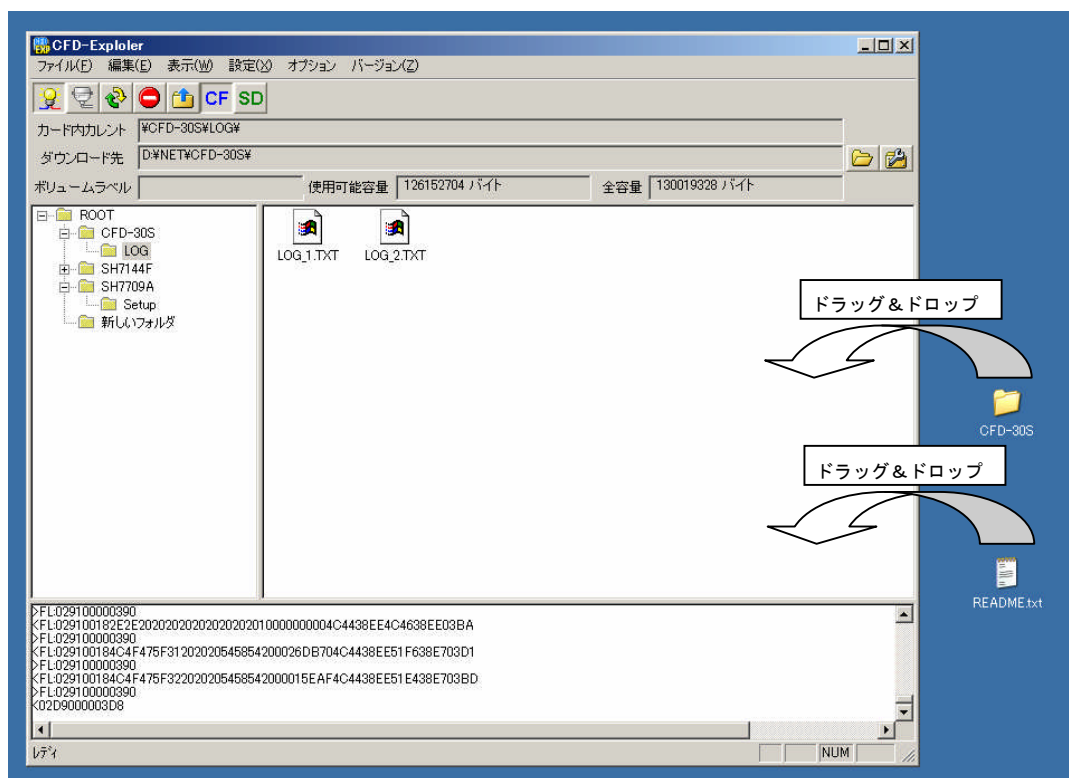


Fig 1.2.6 パソコンからのファイルのコピー

**注意** CFD-30S はシリアル通信でファイル転送を行うため、一般的なパソコン周辺機器と比べて転送時間が十数倍～百倍程度かかりますので注意してください。転送時間を短縮するには、なるべく速い通信速度に設定してください。ちなみに 115.2K 接続時で 1M バイトのファイルの転送には約 2 分弱かかります。



## ■メモリーカードからパソコンにファイルをコピー（ダウンロード）する

メモリーカードからパソコンにファイルをコピーする場合には該当するファイルを選択し右クリックサブメニューで「ダウンロード」を選択します。

ファイルはダウンロード先に転送されます。ダウンロード先は「オプションメニュー」→「ファイルダウンロード先設定」で設定可能です。

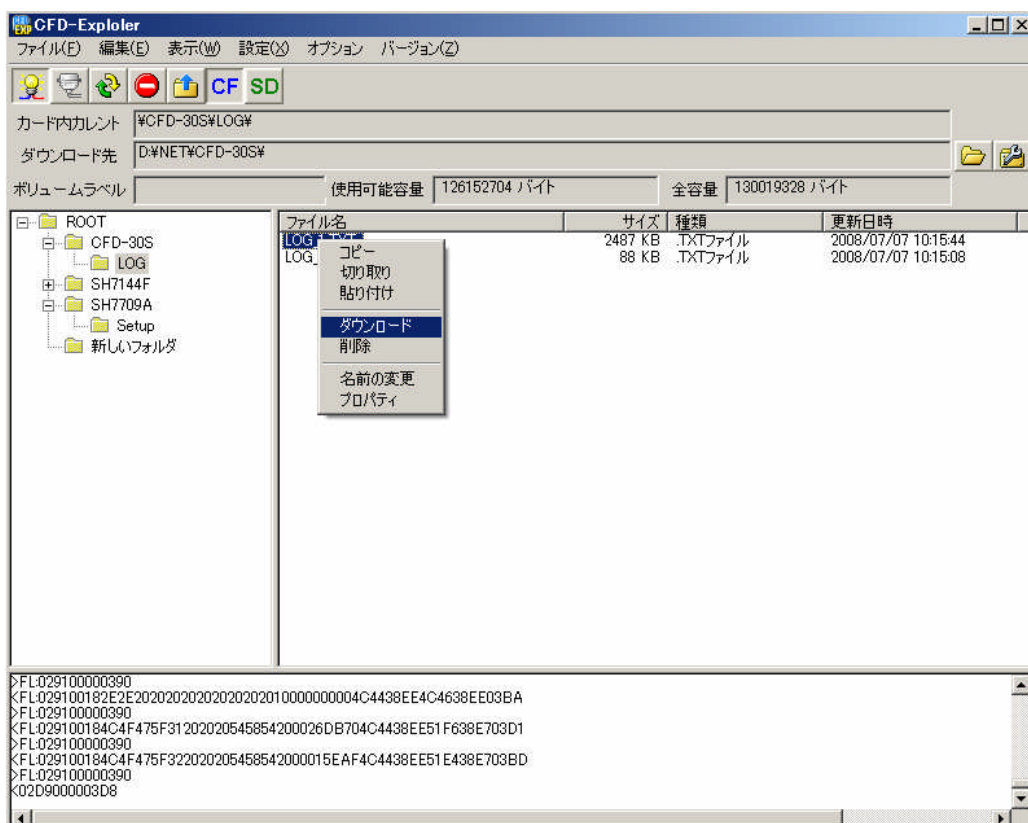


Fig 1.2.7 メモリーカードからパソコンへのファイルのコピー

**注意** CFD-30S はシリアル通信でファイル転送をおこなうため、一般的なパソコン周辺機器と比べて転送時間が十数倍～百倍程度かかりますので注意してください。転送時間を短縮するには、なるべく  
速い通信速度に設定してください。ちなみに 115.2K 接続時で 1M バイトのファイルの転送には約 2 分弱かかります。

## ■メモリーカードからファイルやフォルダを削除する

メモリーカードからファイルを削除するには、該当するファイルを選択して、右クリックのサブメニューで「ファイル削除」を実行します。またフォルダごと削除する場合には、フォルダを選択して「フォルダ削除」を実行します。

**注意** CFD-Explorer で削除されたファイルは、ごみ箱には残らず、完全に消去されます。削除する際には、十分注意してください。

### 1. 2. 5 Windows Vista にて使用する場合の注意

CFD-Explorer を Windows Vista OS の “Program Files” フォルダにインストールし『管理者として実行』以外の方法で実行した場合、ログファイル及びアップロードしたファイルがユーザー領域に格納されますのでご注意ください。

## 製品サポートのご案内

### ●バージョンアップ

本製品は、不定期で更新されます。  
更新内容は、弊社ホームページにて確認できます。

### ●弊社ホームページのご利用について

弊社製品へのよくあるご質問及びご要望については、弊社ホームページ上のFAQに掲載しております。  
掲載内容は随時更新されておりますので、是非ご利用ください。

弊社ホームページアドレス <http://www.apnet.co.jp>

### ●製品サポートの方法

製品サポートについては、FAXもしくはE-MAILでのみ受け付けております。お電話でのお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承ください。なお、お問い合わせの際には、製品名、使用環境、使用方法等、問題点などを詳細に記載してください。

#### 製品サポート窓口

■ FAX	053-401-0035
■ E-MAIL	query@apnet.co.jp

### ●製品サポートについて

本製品を利用したアプリケーションプログラムの作成方法とそれらに関連するご質問は、受け付けておりません。  
本製品のソフトウェア技術に関するご質問は、一切受け付けておりません。  
海外での保守サービス及び技術サポート等はおこなっておりません。

## エンジニアリングサービスのご案内

弊社製品をベースとしたカスタム品やシステム開発を承っております。  
お客様の仕様に合わせて、設計から OEM 供給まで一貫したサービスを提供いたします。  
詳しくは、弊社営業窓口までお問い合わせください。

### 営業案内窓口

■TEL	053-401-0033 (代表)
■E-MAIL	sales@apnet.co.jp

## 改定履歴

版数	日付	改定内容
1 版	2008/7/18	新規作成

## 著作権及びサポートについて

- ・本製品「CFD-Explorer」（以下、本ソフトウェア）の著作権はアルファプロジェクトが保有します。  
本ソフトウェアを無断で譲渡、転売、2次配布することは一切禁止いたします。
- ・当社は本ソフトウェアに関し、海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。
- ・本ソフトウェアの運用の結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承ください。

## 本文書について

- ・本文書の著作権は（株）アルファプロジェクトが保有します。
- ・本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。
- ・本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・本文書の内容については、万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点、誤りなどお気づきの点がありましたら弊社までご連絡下さい。
- ・本文書の内容に基づき、アプリケーションを運用した結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

## 商標について

- ・Windows®の正式名称は Microsoft®Windows®Operating System です。  
Microsoft、Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
Windows®Vista、Windows®XP、Windows®2000 Professional、Windows®Millennium Edition、Windows®98 は、米国 Microsoft Corporation. の商品名称です。  
本文書では下記のように省略して記載している場合がございます。ご了承ください。  
Windows®Vista は Windows Vista もしくは Win Vista  
Windows®XP は Windows XP もしくは Win XP  
Windows®2000 Professional は Windows 2000 もしくは Win 2000  
Windows®Millennium Edition は Windows Me もしくは Win Me  
Windows®98 は Windows 98 もしくは Win 98
- ・本書に記載された会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

---

 **ALPHA PROJECT Co.,LTD.**

株式会社アルファプロジェクト  
<http://www.apnet.co.jp>  
E-MAIL : [sales@apnet.co.jp](mailto:sales@apnet.co.jp)

---